

## 質疑回答書

業務名

姫路市立高等学校校舎等整備にかかる基本構想・基本計画策定支援業務委託

番号	要求水準書・募集要項等	頁・項等	質疑内容	回答内容
1	要求水準書	4	7 成果品、提出部数等 (4)簡易鳥瞰図(A3 サイズ) 3面と記載がありますが、5 業務内容 (6)施設計画案(3案程度)の作成と比較検討の各案1面ずつ作成すると考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
2	要求水準書	4	7 成果品、提出部数等(2)基本構想案 5部と記載がありますが、5 業務内容 (1)～(4)までをまとめるものと考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
3	要求水準書	1	4 業務期間について ただし、市議会等への説明資料として、段階的な成果品の提出を求めた場合には、速やかに成果品の提出や資料等の作成を行うこと。 と記載がありますが、現時点での想定があれば教えてください。	現時点では、以下の資料作成を予定しています。 令和8年8月 市が7月に実施予定の「生徒・保護者アンケート」の集計結果に基づいた分析資料 令和8年11月 基本構想(案)
4	提案資料	2、7	様式4-4について 提出書類一覧では添付資料は提案書④の次に添付することと記載があります。 また様式4-4においては本様式(A3サイズも可)片面1枚以内との記載があります。 添付資料の枚数記載がないことから、様式4-4はA4又はA3サイズの本様式1枚の提出のみが必要であり、添付資料は不要と考えて宜しいでしょうか。	添付資料の提出は必須ではありません。 要求水準書「5 業務内容」の詳細な実施フローについて、本様式(A3サイズも可)片面1枚内のみでは説明が困難な場合に、補足資料として添付することを認めるものです。
5	提案資料	2	提出方法について 原本は様式3、様式4-1～4-7、様式5をホッチキス等で止めて提出と考えて宜しいでしょうか。同様に写し5部も様式4-1～4-7をホッチキス等で止めて提出と考えて宜しいでしょうか。 また、A3版についてはA4に折込むこととして宜しいでしょうか。	提出資料は一部ごとにクリップどめして、添付資料がある様式は左上をホッチキスどめしてください。 添付資料でA3サイズを使用する場合は、A4サイズに折り込んでください。

6	提案資料	2	提案書②～⑦の様式枠(余白)について指定のA4サイズ、A3サイズの範囲内で、枠の位置(余白寸法)は適宜変更してよろしいでしょうか。	適宜調整していただいて構いません。
7	別紙1	-	北側の飛び地となっている線路沿い敷地の、地目と現在の使用状況を教えてください。	登記上の地目は雑種地と鉄道用地で、現況は雑種地です。使用状況は、本事業の用地として市が管理しています。
8	別紙1	-	南側敷地の南西にある交番について、移動の可能性はありますでしょうか。	現時点において、当該交番の移転計画はありません。
9	要求水準書 (2)施設コンセプトの検討ウ)	2頁	生徒・保護者を対象とした姫路市が実施する学校施設に関するアンケート調査の概要(調査数、アンケート内容)を教えてください。	1 調査数 現市立4高校(姫路市立高校の1年生及び姫路、琴丘、飾磨の2、3年生)の生徒約1,700人と、その保護者 2 実施方法 WEB(スマートフォンやPC等からの回答)を予定 3 アンケート内容 現在の校舎における課題、新校舎の整備にあたり、学習空間や附帯施設、共有スペース等に求める機能や、新しい学校での過ごし方(学習、部活動、交流等)に関するニーズを把握するための項目を予定しています。
10	要求水準書 (3)地域連携の在り方の検討	2頁	地域社会(大学等の教育機関、企業、地域コミュニティ)とのつながりとして、現在実施されている活動がありましたら教えてください。	これまでの取り組みとしては、教育機関との連携として、大学による出張講義等を実施しています。企業とは、地域のスーパーやスポーツクラブと連携して、SDGsに資する取り組みなどを実施しています。
11	要求水準書 (5)現状把握及び前提条件の整理(建築・技術的調査)ア)	2頁	地質調査は実施されていますでしょうか。されている場合は調査結果をいただけますでしょうか。	地質調査(ボーリング調査等)は設計段階で実施予定です。
12	要求水準書 (6)施設計画案(3案程度)の作成と比較検討	3頁	校舎内での上下足の考え方を教えてください。本業務での検討であれば提案いたします。	校舎内における上下足の運用については、現時点で決定した方針はありませんが、地域に開かれた学校を目指す上で、柔軟に対応したいと考えています。

13	要求水準書 (6)施設計画案 (3案程度)の 作成と比較検討	3頁	運動施設として、 プール、弓道場、テニスコートは設置予定と考えてよいでしょうか。設置する場合、コース数、コート数の想定があれば合わせて教えてください。	プール、弓道場、テニスコート等の各施設を新校舎へ設置するかについては、本業務の実施過程において、施設レイアウトや機能面から総合的に判断しますが、提案にあたっては、本校の生徒数に応じた規模でのプール、テニスコートを設置予定として提案してください。
14	要求水準書 (9)実務調整及 び事業計画の 策定 ア)	3頁	『警察、道路管理者、交通事業者との協議資料』とは、道路の予備設計を行うのではなく、「車両出入口等の確認打合せに必要な資料」と考えれば良いでしょうか。	本業務における関係機関協議の支援は、道路等の予備設計を目的とするものではなく、新校舎のレイアウトを検討するために必要な、周辺インフラとの整合性の確認を目的とするものです。 具体的には、以下の資料作成を想定しています。 1 車両及び歩行者の出入り口(正門・副門等)の位置の妥当性に関する検討資料 2 通学時やイベント時の交通混雑予測及び動線計画のシミュレーション資料 3 手柄駅前広場や周辺道路との接続及び視認性・安全性に関する確認資料 4 公共交通機関(バス・鉄道等)からのアプローチに関する検討資料 受託者には、施設計画案を作成する過程で、これらの資料に基づき市が行う関係機関との協議に同席し、専門的見地から説明・助言等の支援を行っていただくことを予定しています。

15	<p>要求水準書 (9)実務調整及び事業計画の策定 イ)</p>	4頁	<p>山陽電鉄手柄駅前広場整備等関連事業として、本業務にて行う整備内容検討事項を具体的に教えてください。 基本計画としては、設計の方針、概略図作成を想定しております。</p>	<p>駅前広場の整備内容検討は本業務の対象外です。本業務における関連事業の整備内容検討は、学校整備事業と周辺インフラ(駅前広場・道路等)整備事業との整備範囲・内容の調整を予定しています。 具体的には、以下の3点を踏まえた上で、契約締結後、受託者において周辺整備事業の主体(市の道路部門等)と調整を図りながら、動線計画や図面を作成していただく予定です。 1 駅前広場や歩道から学校敷地への安全かつ円滑なアプローチ動線 2 敷地南側歩道の拡幅計画や、支障物移設等を踏まえた出入口の位置 3 周辺のまちづくりと調和した景観上の配慮</p>
16	<p>要求水準書 (9)実務調整及び事業計画の策定 イ)</p>	4頁	<p>南側敷地は埋蔵文化財包蔵地にかかっております。発掘調査範囲の設定及び工程表の作成とは、開発事業における発掘調査等の手続きを本業務にて、進めるという理解でしょうか。</p>	<p>市の予備調査により、本調査が必要な範囲は既に確認ができています。ただし、本調査の要否は校舎・道路・歩道拡幅等の掘削を伴う整備を行う場所に限定され、軽微な外構整備に留まる場所は調査不要となります。受託者には、以下の業務を行っていただくことを想定しています。 1 校舎の配置案や道路幅員の検討結果に基づき、実際に本調査が必要となる面積・範囲を特定すること。 2 特定された調査範囲と、調査に要する期間を踏まえ、事業の進捗に支障が出ないよう周辺整備事業と整合を図った全体工程案を作成すること。</p>

17	要求水準書 (9)実務調整及び事業計画の策定 イ)	4頁	『交通量予測等を踏まえた周辺道路、山陽電鉄手柄駅前広場整備等関連事業の整備主体との整備内容検討(敷地南側歩道幅員、支障物の移設等)』とありますが、道路設計業務ではない、と考えてよいでしょうか。	<p>本業務は道路設計業務ではありません。受託者には、以下の業務を行っていただくことを想定しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 将来的な生徒・教職員の通行、公共交通機関の利用及び周辺インフラの整備計画を踏まえ、学校周辺の交通量予測を行うこと。</li> <li>2 実施した予測結果に基づき、学校周辺の環境整備のため、出入口の位置や南側歩道の幅員、支障物移設の必要性等について検討を行い、周辺整備事業の主体と調整を行うこと。</li> <li>3 上記調整結果を、配置計画や動線計画として基本計画に取りまとめること。</li> </ol>
18	要求水準書 (9)実務調整及び事業計画の策定 ウ)	4頁	『費用便益(B/C)の算出』とありますが、算出目的(対象とする国庫補助事業のメニュー等)、算出方法(準拠すべきマニュアル等)、算出結果の活用方法(公表・非公表、国への事前申請、申請時期等)をお示しください。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 算出目的 本事業は、国土交通省の都市構造再編集中支援事業補助金を活用して整備を行うことを前提としています。 算出されたB/Cは、当該補助金の申請を行うために、事業評価及び都市再生整備計画の策定資料として活用します。</li> <li>2 算出方法(準拠すべきマニュアル等) 国土交通省の「都市構造再編集中支援事業(民間事業者等が実施する事業)の費用便益分析マニュアル(案)」をご確認ください。</li> <li>3 申請時期等 令和8年度中の都市再生整備計画策定及び申請を予定しています。内容は公表予定です。受託者には、B/Cの算出のみならず、補助採択に向けた都市再生整備計画の作成に必要な支援をお願いします。</li> </ol>
19	要求水準書 (9)実務調整及び事業計画の策定 ウ)	4頁	『KPI 指標』とありますが、算出目的(対象とする国庫補助事業等)、算出方法(準拠すべきマニュアル等)、算出結果の活用方法(公表・非公表、国への事前申請、申請時期等)をお示しください。	番号18及び40を参照してください。なお、マニュアルについては、国土交通省の「都市再生整備計画事業等 評価の手引き」をご確認ください。

20	-	-	本業務以降の設計業務等への参画について、本業務受注者への参加制限等は生じないと考えて良いでしょうか。	本業務の受託者が、今後市が発注を予定している本事業の設計業務等へ参加することに制限を設ける予定はありません。 ただし、設計業務等の発注にあたっては、公平性・透明性を確保した手法により、改めて別途事業者の選定を行うこととなります。
21	-	-	第4学区の各市町村別の通学生徒数割合がわかる資料を提供いただけますでしょうか。	市立高校に通学している生徒の市町別の割合については、本業務の契約締結後、受託者に対して参考資料として提供します。
22	-	-	姫路市立姫路高等学校にて開校している、市立高校の現在の教室配置がわかる施設台帳などを可能であればお示しください。姫路市立姫路高等学校を含めたものを頂けると助かります。	施設管理及び防犯上の観点から、本プロポーザルの公募期間中における施設台帳や詳細な平面図の公開・提供は行いません。 ただし、新校舎の整備にあたり、現在の学習環境や施設利用状況(課題や必要な機能等)を把握していただくことは重要であるため、本業務の契約締結後、受託者に対して必要な資料(図面等)を提供し、併せて現地の視察機会を設けます。
23	募集要項	8(2)	”様式4-1から4-7には参加者が特定できるような表示及び記載のないものとする”とありますが、会社名の記載がなければ、これに抵触しないと考えてよろしいでしょうか。4-1業務実績において業務名等、4-3担当技術者の実績において技術者の氏名や業務名等を記載する必要があるため確認です。	お見込みのとおりです。
24	募集要項	9(2)、2(9)	2参加資格(9)について、基本計画か基本設計において、評価の優劣はありますか。	ありません。
25	募集要項	9(2)、2(9)	基本設計と実施設計の一括業務の場合でも、基本設計業務として、今回評価の対象となると考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
26	要求水準書	5(2)イ	”地域に開かれた教育施設とするための～後略”とありますが、現在の具体的な地域利用や地域活動があればお教えてください。	番号10をご参照ください。
27	要求水準書	5(3)	”地域社会(大学等の教育機関、企業、地域コミュニティ)とのつながりを～後略”とありますが、現在の具体的な地域社会との連携内容・つながりがあればお教えてください。	

28	要求水準書	5(5)オ	”交通現況調査及び将来予測”とありますが、どのような内容を想定されていますか。	交通現況調査は、学校周辺の主要な交差点及び道路(4箇所程度)を対象とした、車両通行量、歩行者・自転車通行量の調査及び公共交通機関(山陽電鉄、神姫バス等)の利用状況の把握を行います。 将来予測は、開校後の生徒、教職員、来校者の動線に加え、周辺整備事業(駅前広場等)による交通量の変化について予測を行うことを想定しています。
29	要求水準書	5(6)ア	”整備予定である(山陽電鉄手柄)駅前広場からの連続性に配慮”とありますが、駅前広場の内容・配置が決まっていれば可能であればお示してください。 また、駅前広場は参考資料の位置図に示される敷地網掛け内の一部に配置されるでしょうか。	駅前広場は、位置図に示される敷地網掛け(旧中央卸売市場跡地)の範囲内(南東部分)に整備を予定しています。 駅前広場の形状や規模に関する資料については、契約締結後、駅前広場整備担当課が作成したものを提供します。
30	要求水準書	5(6)イ	”発注者が契約後に提示する諸室構成をふまえ、”とありますが、提案や打合せにより過不足は認められますか。提案者からの立案を縛るものではないと考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
31	要求水準書	5(9)イ	”山陽電鉄手柄駅前広場整備等関連事業の整備主体との整備内容検討(敷地南側歩道幅員、支障物の移設等)”とありますが、駅前広場整備の計画は別途業務と考えてよろしいでしょうか。	番号14、15をご参照ください。
32	提案書	様式4-3	”※2業務実績を証する書類を添付すること。”とありますが、他と同様、履行実績を証するもの(契約書及び業務内容のわかる書類の写し)を添付すればよろしいでしょうか。	各技術者が携わった実績を客観的に証明するため、以下の書類(写し)を添付してください。 1 契約書 契約名、履行期間及び当時の当該技術者の役割(管理技術者または主任技術者であったこと)が確認できるもの。 2 業務内容のわかる書類 対象施設の用途・規模(学校を含む公共建築物、延べ面積等)が確認できる実績概要書、またはテクリス(TECRIS)等登録内容が確認できる書面等。 ※契約書等で技術者の氏名や役割が確認できない場合は、当時の業務計画書の組織図や、発注者が証明した技術者通知書など、役割を証する書面を併せて添付してください。

33	提案書	様式4-4	業務スケジュールは、事業スケジュールではなく、本業務のみの想定業務スケジュールをお示しすればよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
34	提案書	様式4-4	”提案内容を補足する説明図等があれば別途作成し、添付すること。”とありますが、用紙のサイズ指定、枚数指定はありますか。	番号4をご参照ください。
35	提案書	様式4-4、4-6、4-7	”補足する説明図等があれば添付すること”とありますが、補足紙の提案内容(文章・図)もすべて評価の対象と考えてよろしいでしょうか。あくまで提案内容の評価対象は元様式のみで、補足の説明図は内容を理解して頂くためのものであり、評価の非対象でしょうか。	評価の対象は、原則として様式4-1～4-7に記載された提案内容です。補足資料は、本様式に記載された提案の意図をより具体的に伝え、審査員の理解を助けるための「説明図・補足図」として扱います。
36	提案書	様式4-6、4-7	”補足する説明図等があれば添付すること”とありますが、元様式のA4が1枚、補足のA3が2枚、合計3枚提出可能と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
37	位置図		敷地南西部分に交番がありますが、位置図では範囲の網掛けが行われております。今回整備対象範囲に含まれるでしょうか。移転の計画等あればお教えてください。	交番は整備対象範囲に含まれません。移転の計画等については、番号8をご参照ください。
38	要求水準書	5(9)ウ	”運営コスト”は算出をするという理解でよろしいでしょうか。また具体的にどのようなものを想定されていますか。建築物等のライフサイクルコストやランニングコストの算出でしょうか。	お見込みのとおりです。
39	要求水準書	5(9)ウ	”費用便益(B/C)の算出”とありますが、高校新設コストと比べる対象としての「貨幣換算できるベネフィット」はどのようなイメージでしょうか。例えば、成績が上がる(かも)、教育環境がよくなる、などはあるそうですが、何円の価値があるとするかは難しい気がします。	本業務においては国土交通省のマニュアル等に基づき、主にまちづくりや社会基盤整備の観点から算出可能な便益を組み合わせて検討いただくことを想定しています。※マニュアルについては、番号18をご参照ください。
40	要求水準書	5(9)ウ	”KPI指標”とありますが、DX関係ではあるようですが、文科省が示しているもの以外に考えないといけないでしょうか。	本業務におけるKPI(重要業績評価指標)の設定は、教育的観点はもとより、活用を予定している国土交通省の都市構造再編集集中支援事業補助金の申請に向け、その根拠となる客観的な指標を立案・策定していただくものです。